

2013年度
事業計画書

自 2013年4月 1日
至 2014年3月31日

公益財団法人 日本フックフットボール協会

目次

事業方針	3
事業概要	4
事業計画	7

I. 事業方針

フラッグフットボールは小中学校の学習指導要領にも登場した新しい球技です。

「作戦会議がゲームの中に組み込まれている」という最大の特徴は「共通の目標に向かって皆が試行錯誤し、役割分担をし、頭と体で協力し合う機会」を提供することができます。

フラッグフットボールは「皆の価値観や能力が異なること」を大前提としており、「作戦づくり」という最大の特徴を通じて、人それぞれが持つ様々な「価値観」「考え方」「能力」の違いや差を、「アイディア」「役割分担」「コミュニケーション」で力に変える体験を社会に提供します。

このスポーツの体験がより良い形で取り組まれることによって、人々の成長に寄与することができます。学校教育で広く取り上げられるようになっているのはその証明です。

フラッグフットボールという新しい体験を通じて次世代の子どもたちの成長に貢献するために小中学校を貢献の出発点とし、そこから様々な形で日本全国にフラッグフットボールのより良い体験を提供することに努めて参ります。

II. 事業構成

A 広報・啓蒙

1 : 「公式規則の制定」

フラッグフットボールには国際的な組織が無く、また学校現場を中心に多様な形で急速に普及が進んでいるものであるため、日本国内での共通言語となる「公式規則」を継続的に整備し、ホームページやガイドブックにて公開します。

2 : 「映像の制作」

フラッグフットボールの概要や特徴を視覚的に理解できる「映像」を制作し、ホームページ上で公開、また DVD でも配布を行います。

3 : 「ガイドブックの制作と寄贈」

フラッグフットボールにおける指導のための情報を記載した冊子を制作し、寄贈します。

B 学校への支援

1 : 「全国指導者講習会への協力」

学校教員を対象としたフラッグフットボールの講習会へ講師を派遣します。

2 : 「全国小学校フラッグフットボールパッケージプレゼント」

フラッグフットボールは新しいスポーツであり、取り組みたくても学校予算の関係から用具が準備できずに取り組めない小学校が数多く存在します。そこで協会の支援活動として「用具」「教材」などを一式パッケージとして寄贈します。

3 : 「副読本の制作と寄贈」

通常の体育の授業には教科書やノートがありませんが、「作戦をつくり、それを書き表す」という特徴を持つフラッグフットボールでは書き込むことができる教材があると授業の大きな助けになります。そこで子どもたちが直接書き込みながら授業ができる副読本を制作

し、全国に寄贈します。

4：「作戦コンクールの開催」

子どもたちがつくった作戦図とエピソードを協会に投稿することで、クラス全員に記念品を寄贈する活動です。毎年表彰も行っており、子どもたちの意欲向上や言語活動の充実にも貢献できる事業として実施します。

C イベント・大会

1：「イベントの主催と協力」

フラッグフットボールを楽しんで頂けるようイベントや体験会を定期的に主催しています。また、他団体の主催イベントにおいても用具の提供など運営の支援を行う後援・協力の活動も行います。

2：「NFL フラッグフットボール選手権大会」

フラッグフットボールを競技として楽しむ方々に向けて競技大会を開催しております。フラッグフットボールの発祥となった米国で行われている競技大会と近い大会規則で行う日本選手権大会としてNFLフラッグフットボール選手権大会と題して開催します。

D 認定

1：「用具の検定」

人々がより良い用具でフラッグフットボールの体験ができるようにサイズ、重量、素材、安全性の観点から協会が用具の検定を実施します。

2：「資格の付与」

教育現場においてフラッグフットボールの指導ができる資質・能力を有しているインストラクターを認定する資格付与を行っています。資格の付与を受けたインストラクターは全国指導者講習会等の場で指導の協力を行います。

E 教具の普及

1 : 「教材の販売」

フラッグフットボールの指導方法において、より専門的な教材については協会が個別に制作・販売をしています。本教材の販売は普及・啓蒙のためのものであり、廉価で販売します。

2 : 「用具の貸出し」

全国の小中学校や地域活動に対して用具の貸出しを実施します。

Ⅲ. 事業計画（※数字およびスケジュールは予定）

- 1：公式規則委員会の開催
 - ・一年間確認された情報を元に2014年3月までに公式規則委員会を開催し、2014年度版の公式規則を制定する。
- 2：DVDの寄贈
 - ・17,000枚のDVDを準備し、全国に寄贈する。
- 3：ガイドブックの制作と寄贈
 - ・指導を行うための「指導ガイド（2013年度版）」を25,000部制作し、寄贈する。
 - ・協会の寄付事業を伝達するための資料を150,000部制作し、寄贈する。
- 4：「全国指導者講習会への協力」
 - ・最大10会場に講師を派遣する。
- 5：「全国小学校フラッグフットボールパッケージプレゼント」
 - ・日本全国500枚に用具のセットを寄贈する。
- 6：「副読本の制作と寄贈」
 - ・授業用の副読本（2013年度版）を100,000部制作し、寄贈する。
 - ・授業用の作戦記入ブック（2013年度版）を25,000部制作し、寄贈する。
- 7：「作戦コンクールの開催」
 - ・2013年7月1日～12月31日を応募期間として作戦コンクールを開催する。
 - ・2014年1月に審査会を開き、2014年2月に表彰を行う。
- 8：「イベントの主催と協力」
 - ・主催イベント（仮称）の企画を行う。
 - ・共催、後援、協力の事業について、順次用具、表彰物、人員の提供を行う。
- 9：「NFLフラッグフットボール選手権大会」
 - ・春季にオープン大会、秋季に日本選手権を開催する。
 - ・日本大会は2013年12月23日に川崎球場で開催する。
- 10：「用具の検定」
 - ・順次申請に基づき、検定を行う。
- 11：「資格の付与」
 - ・2013年度に資格の付与は無し。
- 12：「教材の販売」
 - ・「フラッグフットボールはじめての小学校授業オフィシャル教材パック」を販売する。
- 13：「用具の貸出し」
 - ・50セットの貸出しを準備し、順次申請に基づいて貸出しを行う。

以上